

苫小牧市上下水道部では、市民の皆様安心して水道や下水道を使用していただけよう、日々の点検や老朽化対策、耐震化などを行っています。
これからも市民の皆様大切なライフラインを守り、安全でおいしい水道水の安定供給と快適で衛生的な下水道機能の確保に努めてまいります。



下水道

予防 保全

下水道管内の状態を正確に把握するため、専用の自走式カメラを用いた調査を実施しています。

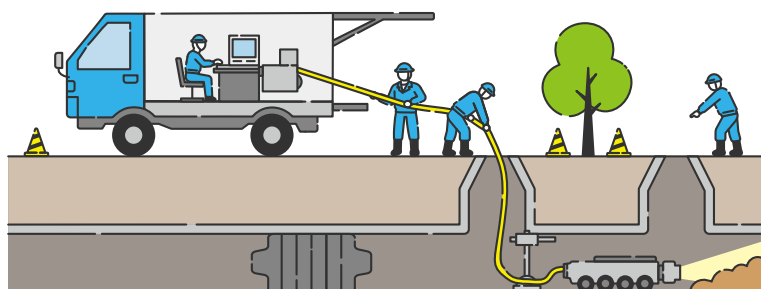
調査で得られた情報は、下水道管の健全性を評価し、将来的な修繕・改築計画や維持管理の最適化に必要な資料となります。



下水道課



自走式カメラ



下水道調査作業図

下水道管の更新

下水道管が劣化していることが確認された場合には、現場の状況に応じて、地面を掘って管を入れ替える「開削工法」や道路を掘らずに管の内側から補強する「非開削工法（更生工法）」を使い分け、適切に改築を行っています。



開削工法



更生工法

市の 対応

下水道施設の耐震化

地震発生時にも下水道機能を維持できるよう、施設の耐震化を進めています。
ポンプ場・下水処理センターなどの下水処理施設の建物について耐震補強を順次実施し、災害時も安定した下水処理を行えるように努めています。



耐震化前



耐震化後